

投資家との対話と経営層等へのフィードバックサイクル

投資家との対話

IR・SR活動による株主・投資家の皆様との対話を積極的に実施し、当社経営について積極的な情報開示を行うとともに、資本市場参加者のご意見に耳を傾けております。

実績

機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会	4回	社長、IR/SR担当役員
事業戦略説明会	1回	事業会社社長、担当役員
機関投資家・証券アナリストとの個別対話	171回	社長、IR/SR担当役員
スモールMTG	1回	IR/SR担当役員
証券会社主催カンファレンス	2回	IR/SR担当役員
機関投資家議決権行使担当者等との個別対話	34回	社長、社外取締役、IR/SR担当役員

TOPICS

明治安田アセットマネジメント株式会社
代表取締役社長と当社社長との対談を実施

詳細については、明治安田アセットマネジメント株式会社の「Sustainability Report 2024」をご参照ください。
https://www.myam.co.jp/about/pdf/sustainabilityreport_2024.pdf
 * これより先は、明治安田アセットマネジメント株式会社のWebサイトに遷移します。
 * 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。

経営層等への共有

株主・投資家との対話を通じて得た要望や示唆については、定期的な経営へのフィードバックを経て取締役会等で議論することによって経営に活かしております。

実績

決算発表後の市場の反応や投資家との対話での声をサッポロホールディングス取締役会・役員週例会にて報告	年10回
四半期ごとの対話内容をサッポロホールディングスおよび事業会社にメールにて報告	年4回
四半期ごとの対話内容を事業会社経営企画部とミーティングを実施しフィードバック	年4回×6事業会社 = 24回

	株主/投資家からの要望や示唆	当社における気付き・成果	状況
中長期経営方針・事業ポートフォリオ・事業戦略	<ul style="list-style-type: none"> 2024年に公表の中長期方針で出された酒類を軸とする成長のメッセージは、強みを活かす方向であり歓迎したい。 酒類事業は事業の収益性改善を最優先に進めてほしい。 長期に目指す姿を明示し、着実な進捗を示せば評価はついてくる。 不動産への外部資本導入は具体的にどうイメージなのか。 一つひとつの事業の価値を高めるためにベストな選択をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 中長期方針の具体化に向け複数のワーキンググループにて検討し、2025年2月に「グループ中長期成長戦略」を公表した。 収益性の低さは当社の最大の課題。事業計画策定においてはROICスプレッド目標も設定するなど、資本効率向上に向けて取り組む。また、強みをもつ酒類事業についてはさらなる成長と大幅な利益率改善に取り組む。 不動産事業についてはオフバランス化を進め、経営資源を酒類事業に集中し当社の企業価値を高めるとともに、戦略パートナーの資本を取り入れることによって、不動産事業会社の企業価値向上も目指す。外部資本導入に関する提案等を受けるプロセスについては2024年9月に開始した。 	取り組み 推進中
取締役会構成	<ul style="list-style-type: none"> スキルや多様性の観点から、取締役会の構成は非常に改善していると評価。実効性のさらなる向上にも期待したい。 スキルマトリックスの定義が示されわかりやすい。さらなる改善として各スキルの濃淡を表現するなどにより、各自の保有スキルの理解が深まる。 	<ul style="list-style-type: none"> 取締役会の助言・監督機能を充実し企業価値の向上につなげるために、2024年3月、社外取締役構成比や多様性を高めるとともに、資本市場経験者や食品業界経験者を補強し、取締役会全体としてのスキルセットをさらに強化した。 2023年より各取締役の保有スキルで、重要度の高いスキルを最大4つまでに絞り込み表記した。さらに、2024年に各スキルの定義を記載した。今後もよりわかりやすい開示を検討したい。 	対応
政策保有株式	<ul style="list-style-type: none"> 政策保有株式縮減目標の前倒しはスピード感があると判断できる。対話等で縮減の達成確度を確認したいので可能な限り開示をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 縮減目標を、2024年末に20%未満、2026年に10%未満へ前倒しの修正を実施。 2024年末の縮減目標は達成することができた。今後も着実な取り組みの実施に努めたい。 	取り組み 推進中
組織風土改革	<ul style="list-style-type: none"> 改革の推進には、社員全体を巻き込む動きが必要となるが、企業文化を変化させる取り組みをどう考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> トップ層からの風土改革として、サッポロホールディングス社内取締役、事業会社幹部層での360度評価やその結果を活用した研修を実施した。今後も継続的に実施する予定である。 	取り組み 推進中